

令和2年度山鹿中学校がスタートしました。

令和2年度の山鹿中学校が4月8日からスタートしました。学校は、昨年度末から新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けて臨時休業となっていましたので子どもたちの様子が心配でした。しかし、新任式、始業式や新しい教室での様子を見ていると久しぶりに友達と再会した安堵感と新しい学級でのスタートに不安や期待感が入り混じっていたようでした。そのような子どもたちを総勢81名の職員で関わり育んでまいります。1年間、どうぞよろしくお願いいたします。さて、始業式では、先輩や生徒たちが築き上げてきた素晴らしい山鹿中の伝統を写真で紹介し、【写真:山鹿中の素晴らしさ、30本の優勝旗とボランティア活動】今後も引継ぎ充実させたい。そのためにも共に頑張りましょう。先生達は皆さんの頑張りをしっかり応援していきます。と話しました。しっかりと顔をあげて聞いてくれた生徒達の姿に、感激しました。改めて、生徒のみなさんありがとうございました。



令和2年度山鹿中学校の教育目標について

教育目標を「共に自立をめざす生徒の育成」とし、サブテーマとして「～認め合い、つながり合い 高め合う活動をとおして～」としました。今回、目指す職員像や目指す生徒像、身に付けさせたい資質能力については全職員(各学年でのワークショップ)で考えてもらいました。その考えを総称したものが「自立」と判断し、教育目標としました。子どもたちが学校や学級の友達と一緒にあって、或いは、地域や保護者と協働していくという意味で「共に」と表現しました。「共に」ということで、一人では味わえない意見の交流等での学びや創造していく過程でのつながりが自立を後押ししてくれると考えました。また、「自立」には、技能的・経済的・身体的な自立の3つに分けられますが、今回は、子どもたちが将来のために、今、身に付けておくべきことをイメージして以下の項目と捉えました。

1 当たり前前(今)のことが当たり前前(今)にできること(凡事徹底 あいさつ、ありがとう、ごめんなさい、返事等) 2 人間関係形成能力(社会性、協調性、社交性 先輩や後輩との関係 大人と子どもの関係等) 3 意思決定能力(選択、判断、決定) 4 自己管理能力(約束や時間が守れる 決まりやルール等が守れる。健康やお金の管理ができる。)と考えました。それを「認め合い(人権尊重)、つながり合い(仲間づくり)、高め合う活動(協力)」をとおして育んでいきます。ご理解と御協力をお願いします。

入学式、やる気に満ち溢れていた新入生の姿が輝いていました。



【写真:入学式の様子】

新型コロナウイルス感染症拡大防止の中での入学式、大変お世話になりました。そのような中でも新入生は、瞳を輝かせ躍動を感じさせながらの入場でした。また、式の最中でも姿勢を崩すことなく真剣な表情から一人一人の意気込みを強く感じました。その圧倒的な姿は、新たな山鹿中の伝統を作り上げてくれた気がして嬉しくなりました。光り輝く新入生を確かにお預かりし、81名の教職員が保護者の皆様方と信頼でつながり合い、共に子どもたちの成長を後押ししていければと思います。今後ともよろしくお願いいたします。また、先生方はもとより会場の設営や片付け等のお手伝いをしてくれた先輩たちにも感謝です。

新型コロナウイルス感染症対策について

再び、4月15日(水)から学校は臨時休業となり、保護者や生徒たちは不安な日々を過ごされていることと思います。さて、政府が4月17日(金)、全国に緊急事態宣言を拡大しました。学校では、引き続き不要不急の外出を避けるよう、5月6日までの臨時休業とする対応に変わりはありません。登校日も4月21日(火)と28日(火)の2回実施予定です。登校するうえでは、コロナ感染症防止対策をとりながら子どもたちの状況を把握し、今後の対策等につなげていきたいと考えています。なお、5月6日からの学校再開は、現段階での予定であり、今後の状況から変更も考えられます。学校としては、最悪の状況を想定しながらもできることを考えていきたいと思っています。